

スケート競技会

フィギュア競技



フィギュア競技の見方

1 フィギュア競技の概要

フィギュアスケート競技にはオリンピック種目となっている男女シングル・スケート、ペア・スケート、アイス・ダンスの4種目と、その他にシンクロナイズド・スケートがあります。国民スポーツ大会では、男女のシングル・スケートのみが行われます。シングル・スケートでは、ショート・プログラム(SP)、フリー・スケート(FS)の順で行います。各種別の予選を通過した都道府県代表2名が参加し、ショート・プログラムは全競技者が行い、上位24位までの選手のみが、フリー・スケートを演技することができます。

2 シングル・スケートの内容

シングル・スケートは、ショート・プログラムとフリー・スケートの合計得点で競われます。

(1) ショート・プログラム

3つのジャンプ、3つのスピン、1つのステップ・シークエンスから構成され、合計7つの決められた必須要素を2分40秒±10秒で演技をします。

(2) フリー・スケート

選手は自由に選択した音楽に合わせて演技をします。ボーカル(歌声)の入った音楽を使うこともできます。プログラムの演技時間は、成年男子、成年女子は4分±10秒、少年男子、少年女子は3分30秒±10秒です。音楽に合わせて7つのジャンプ、3つのスピン、少年はコレオグラフィック・シークエンスを、成年はステップとコレオグラフィック・シークエンスをバランス良く入れて演技をします。

3 審判と採点方法

(1) 技術役員とレフェリー、ジャッジ

ISUジャッジング・システムは、「実施された要素として何をやったか、その難度レベルはどうだったか」を判定する技術役員と、「要素の出来栄え、プログラム・コンポーネンツ」を評価するジャッジとに分かれています。技術役員は、テクニカル・コントローラー1名、テクニカル・スペシャリスト2名の3人で構成され、コントローラーは実施要素の認定等に関する責任者です。違反要素/動作または転倒に対する減点を行う仕事もあります。スペシャリストは、スケーターが要素を実行するごとにその要素の名称と難度レベルをコールします。この3人が実施された要素と難度レベルを判定します。疑わしい場合は演技終了後にビデオで確認して判定します。要素はデータ・オペレーターによって入力され、ジャッジの手元にあるパソコン画面に表示されます。ジャッジはその要素の出来栄えをGOEで判断します。それに加えて、プログラム・コンポーネンツの評価もします。競技の進行に責任を持つのはレフェリーの仕事です。コスチュームの違反は、ジャッジ全員とレフェリーを含めたパネルの過半数の判定により、1.0の減点を適用します。50:50に票が割れる場合には、減点は適用しません。

(2) ISUジャッジング・システム(IJS)

ISUジャッジング・システム(IJS)は、これまでジャッジが頭の中で総合的に行ってきた判断の内容を細分化してすべてを数字に置き換え、決められた方法で算出された数字の合計値により順位を決めるものです。したがって、ジャンプやスピン、ステップといった技術的な要素にはそれぞれ難易度に応じた基礎値の点数が決まっています。

ジャンプは種類と回転数で難易度が決まりますが、スピンとステップは、内容によって難易度を5段階に分けて設定しています。スピンは、フライング・スピンのはっきりとわかるジャンプがない、スピン・コンビネーションは2種類の基本姿勢しかない場合は厳しく判定されます。ジャッジズ・ディテール表に“V”という記号で表され(例CCoSp4V)、基礎値が下がります。同じ難易度の要素でも、失敗したものと成功したものとでは実際の価値が異なりますので、ジャッジは要素の出来栄えを、0をベース

としてプラス5からマイナス5までの11段階で評価し（これをGOE Grade of Executionと呼んでいます）、その評価にしたがって基礎値に加点したり減点したりして、実際に実施された個々の要素の価値点が決まります。これらを合計したものが“総要素点 TES トータル・エレメンツ・スコア”と呼ばれるもので、演技の終了後に表示されます。失敗の多い演技だと、これが予定要素の基礎値の合計よりも低くなり素晴らしい演技をすると高くなります。一方、プログラムの構成や音楽の表現などは、プログラム・コンポーネンツと呼ばれる3つの項目に細分化されます。その3つとは「構成 (CO コンポジション)、演技 (PR プレゼンテーション)、技術 (SK スケーティング・スキル)」それぞれの項目ごとに0.25刻みの10点満点で採点されます。このプログラム・コンポーネンツの合計点にあらかじめ定められた係数（男子では、SP=1.67、FS=3.33、女子はSP=1.33、FS=2.67）をかけたものを加えます。これが“総構成点 (PCS トータル・プログラム・コンポーネンツ・スコア)”と呼ばれるもので、演技終了後に表示されます。ルール違反があれば減点 (Deduction ディダクション) します。転倒も減点されます。そしてこれらの計算結果が、そのスケーターのその競技部分の得点合計 (TSS 競技得点) になります。

ショート・プログラムの得点例

P1	Name	Nation	TSS=	TES+	PCS+	CO	PR	SK	Deduction	StN
1	CHIKAKO	JPN	65.76	35.50	30.26	7.80	7.30	7.65	0.00	#6
2	MAYA	JPN	65.23	35.70	29.53	7.65	7.10	7.45	0.00	#4
3	REIKO	JPN	61.93	34.20	27.73	7.15	6.70	7.00	0.00	#2
4	MARI	JPN	55.86	28.80	28.06	7.30	6.75	7.05	1.00	#3
5	HONOKA	JPN	55.20	28.60	27.60	7.15	6.60	7.00	1.00	#1
6	YUI	JPN	50.27	23.00	27.27	7.20	6.55	6.75	0.00	#5

これらの得点は、完全に絶対的な評価なのでショート・プログラムとフリー・スケーティングの得点をそのまま合計して最終順位を決定します。もし同点なら、フリー・スケーティングの得点の高い方を優先します。最終成績には、点数の差が重要な意味を持っています。

4 課題

(1) ショート・プログラム

I S Uシニア課題 2024～2025 年

滑走時間 2分40秒±10秒	成年男子	成年女子
a) アクセル系のジャンプ	ダブルまたはトリプル・アクセル	
b) 単独のジャンプ	トリプルまたは クワド・ジャンプ	トリプル・ジャンプ
c) ジャンプ・コンビネーション	2+3、3+3、2+4、3+4	2+3、3+3
	ソロ・ジャンプと異なるもの	
d) フライング・スピン	あらゆるタイプのフライング・スピン	
	着氷後最少8回転	
e) スピン	足換え1回のみ のキャメル またはシット・スピン	レイバックまたは サイドウエイズ・リーニング あるいは足換えなしの シット/キャメル・スピン
	フライング・スピンのランディング ・ポジションとは異なるもの	
	各足最少6回転 (合計12回転)	最少8回転 (規定の姿勢で)
f) スピン・コンビネーション	足換え1回のみ、少なくとも2種類の基本姿勢	
	各足最少6回転 (合計12回転)	
g) ステップ	氷面を十分に利用したステップ・シーケンス	

I S Uジュニア課題 2024～2025 年

滑走時間 2分40秒±10秒	少年男子	少年女子
a) アクセル系のジャンプ	ダブルまたは トリプル・アクセル	ダブル・アクセル
b) 単独のジャンプ	ダブルまたはトリプル・フリップ	
c) ジャンプ・コンビネーション	2+3、3+3	2+2、2+3、3+3
	ソロ・ジャンプと異なるもの	
d) フライング・スピン	フライング・キャメル・スピン	
	着氷後最少8回転	
e) スピン	足換え1回のみ のシット・スピン	レイバックまたは サイドウエイズ・リーニング あるいは足換えなしの シット・スピン
	各足最少6回転 (合計12回転)	最少8回転 (規定の姿勢で)
f) スピン・コンビネーション	足換え1回のみ、少なくとも2種類の基本姿勢	
	各足最少6回転 (合計12回転)	
g) ステップ	氷面を十分に利用したステップ・シーケンス	

【説明】

ショート・プログラムは、7個の必須要素と、それらをつなぐステップおよび/またはムーブメントから構成されます。要素の演技順序は、選手の自由です。必須要素の内容は、表のとおりです。要素の均等な配分を促すため、プログラム後半（1分20秒以後）に行われた、ジャンプ要素のうち、最後の一つのみ、ジャンプ要素は1.1倍されます。また2分50秒後に開始された要素は、省略とみなされます。

① ジャンプ

a) で行った同じジャンプは、b) のソロ・ジャンプで繰り返すことはできません。

c) ジャンプ・コンビネーション：コンビネーションを構成するジャンプは同種類でも異種類でも良いが、しかし単独ジャンプで行ったジャンプとは異なる種類でなければなりません。成年男子では、ジャンプ・コンビネーションでクワド・ジャンプを行った場合、ソロ・ジャンプとして異なるクワド・ジャンプを含むことができます。同一のジャンプがソロ・ジャンプとして行われ、かつジャンプ・コンビネーションの一部としても行われた場合、これらのジャンプ要素のうち、後から行われたものはカウントされません。（後に行われたものがジャンプ・コンビネーションの一部として行われた場合、繰り返し要件に違反する個々のジャンプのみがカウントされません）

② スピン

単一姿勢のスピン、スピン・コンビネーション、足換えの前後に少なくとも3回転無いスピンは、スピンの要求を満たしているとはみなされず、カウントされません。フライング・スピンを除き、スピンはジャンプから始めてはなりません。スピン終了時のアップライト・ポジションは、もう1つのポジションとは見なされず、そこで行われた回転は要求される回転数には数えません。1つのポジションについて最少2回転が要求されています。この要件が満たされなかった場合、そのポジションはカウントされず、無かったものとみなされます。スピンに入る際にスケーターが転倒した場合、転倒に続いて直ちに単純なスピンまたは回転動作を時間調整のために行うことが許されています。このスピン（回転動作）は、要素としてカウントされません。

(2) フリー・スケーティング

ジャンプ・スピン・ステップを自由に組み合わせて滑りますが、バランスのとれたフリー・スケーティングの構成が必要になります。

I S Uシニア課題 2024～2025年

滑走時間 4分±10秒	成年男子	成年女子
ジャンプ	最大7	
	1つはアクセル・タイプのジャンプを含む アクセルを含む、いかなるダブルジャンプは (単独でも、コンボ/シーケンスの一部としても) 2回まで	
	トリプル、クワドの2種類のみ コンボ/シーケンスで繰り返し可能 その内クワドは1種類のみ繰り返すことができる 単独として繰り返された場合には+REPが付く	
	ジャンプ・コンボ、ジャンプ・シーケンスは ジャンプ・コンボ2回+ジャンプ・シーケンス1回 またはジャンプ・コンボ3回まで可能	
	ジャンプ・コンボ、ジャンプ・シーケンスのうち 1つだけ3個のジャンプ可能	
スピン	最大3	
	スピン・コンビネーション	
	フライング・スピンまたはフライング ・エントランスのスピン	
	1種類ポジションのスピン	
ステップ	コンボは最少10回転、それ以外は最少6回転	
コレオグラフィック ・シーケンス	氷面を十分に利用したステップ・シーケンス	
	形状には制約がないが、明らかにそれとわかるもの 2回転までのジャンプ、スピンなどを含むことができ、 BOXを占めない レベルはフィックス、GOEのみで評価される	

*スピンのポジションとして認められるには2回転必要

I S Uジュニア課題 2024～2025 年

滑走時間 3分30秒±10秒	少年男子	少年女子
ジャンプ	最大7	
	1つはアクセル・タイプのジャンプを含む アクセルを含む、いかなるダブルジャンプは、 (単独でも、コンボ/シーケンスの一部としても) 2回まで	
	トリプル、クワドの2種類のみ コンボ/シーケンスで繰り返し可能 その内クワドは1種類のみ繰り返すことが出来る 単独として繰り返された場合には+REPが付く	
	ジャンプ・コンボ、ジャンプ・シーケンスは ジャンプ・コンボ2回+ジャンプ・シーケンス1回 またはジャンプ・コンボ3回まで可能	
	ジャンプ・コンボ、ジャンプ・シーケンスのうち 1つだけ3個のジャンプ可能	
スピン	最大3	
	スピン・コンビネーション	
	フライング・スピンまたはフライング ・エントランスのスピン	
	1種類ポジションのスピン	
コレオグラフィック ・シーケンス	コンボは最少10回転、それ以外は最少6回転	
	形状には制約がないが、明らかにそれとわかるもの 2回転までのジャンプ、スピンを含むことができ、 BOXを占めない	
	レベルはフィックス、GOEのみで評価される	

*スピンのポジションとして認められるには2回転必要

【説明】

ジャンプ・スピン・ステップを自由に組み合わせて滑りますが、バランスのとれたフリー・スケートティングの構成が必要になります。要素の均等な配分を促すため、プログラム後半（少年は1分45秒以後、成年は2分以後）に行われた、ジャンプ要素のうち、最後の3つのジャンプ要素は1.1倍されます。また許された滑走時間以後（少年は3分41秒以後、成年は4分11秒以後）に開始された要素は、省略とみなされます。

① ジャンプ

ジャンプ要素とは、単独のジャンプ、ジャンプ・コンビネーション、ジャンプ・シーケンスを指します。単独のジャンプの回転数は自由です。いかなるダブルジャンプ（ダブル・アクセルを含む）もシングル・フリー・スケートティングにおいて（単独のジャンプ、ジャンプ・コンビネーション、ジャンプ・シーケンスの一部として）2回を超えて行うことはできません。すべてのトリプルとクワド・ジャンプのうち2種類だけを2回行うことができます。その内クワド・ジャンプは1種類のみ繰り返すことができます。これらのいずれかがコンビネーションまたはシーケンスの中で行われる場合は、どちらも通常どおりに評価されます。どちらも単独で行われた時は、2度目の単独ジャンプは本来の基礎値の70%となります。（+REPがつく）フリープログラムには、最大で3回までのジャンプ・コンビネーション、または2回のジャンプ・コンビネーションと1回のジャンプ・シーケンスを含めてもよいです。1つのジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シーケンスには最大3個までのジャンプを含んでよく、残りの2つは最大2個までのジャンプとします。ジャンプ・シーケンスとは2つまたは3つのジャンプからなるもので（回転数に制限はない）、第2および/または第3ジャンプがアクセル系ジャンプであり、第1/第2ジャンプの着氷カーブから直接の踏み換えでアクセルジャンプの踏み切りカーブに移るものを指します。フリープログラムでは、プログラム後半に行われたジャンプ要素のうち、最後の3つのジャンプ要素のみ1.1倍されます。

② ジャンプ、フリップとルッツ

間違ったエッジでジャンプが開始されたのが明らかな場合には、テクニカル・パネルは間違ったエッジでの踏み切りであることをジャッジに示し、各ジャッジはそれに従いGOEを減点しなければなりません。

③ スピン

すべてのスピンは、異なる種類でなければなりません。（要素記号が異なっていることが必須です。同じ要素記号のスピンの繰り返しは、カウントされません。）スピンは、要求された最少回転数がなければなりません。スピン・コンビネーションは最少10回転、それ以外のスピンは最少6回転数がが必要です。

④ ステップ

ステップ・シーケンスは、要求される形状はもはや存在はしません。しかしながら、ステップ・シーケンスは、はっきりと認識できるものであり、氷面のほぼ全体を活用して行わなければいけません。

⑤ コレオグラフィック・シーケンス

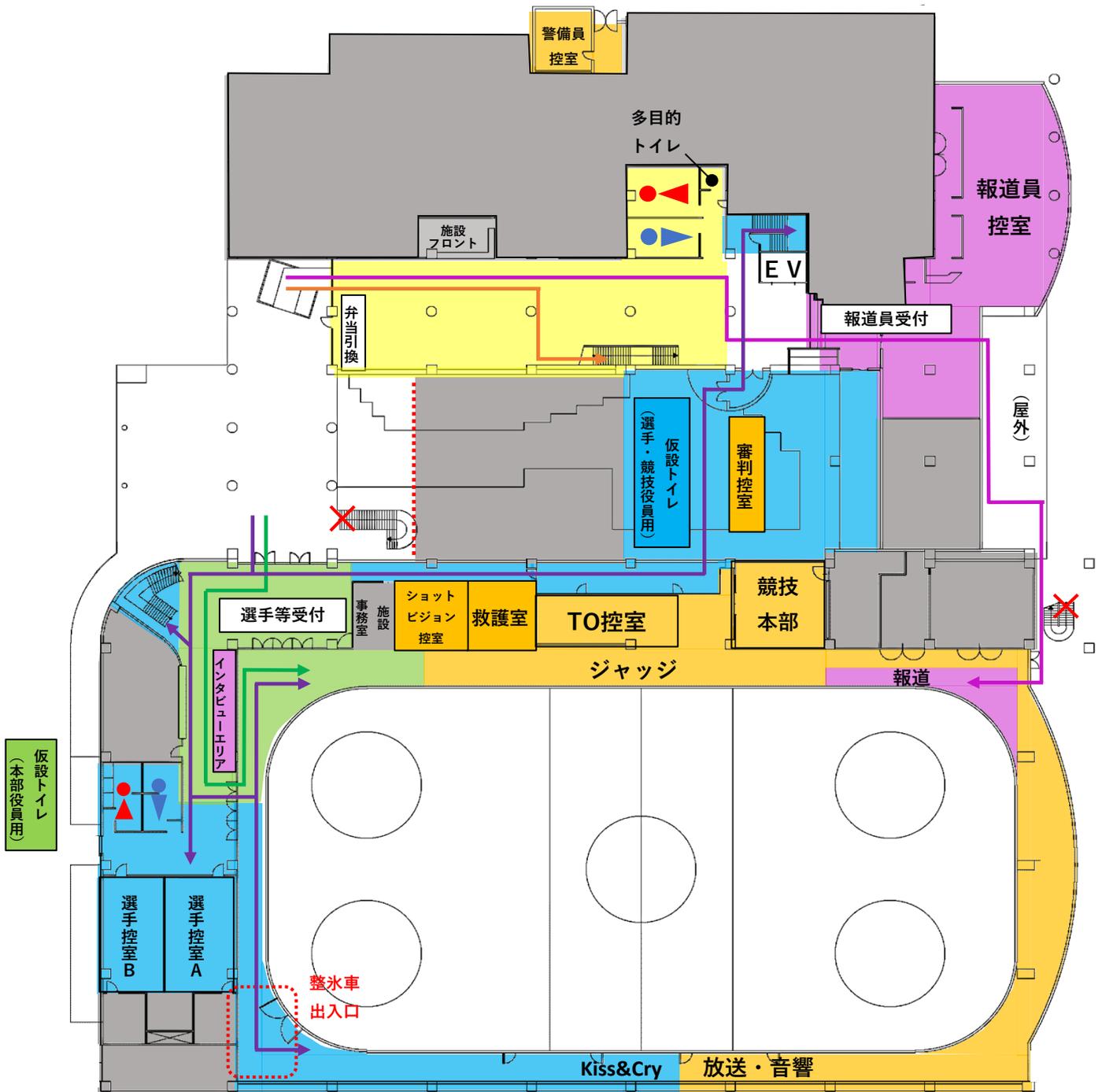
コレオグラフィック・シーケンスは、スパイラル、アラベスク、スプレッド・イーグル、イナ・バウアー、ハイドロブレーディング、最大2回転までのあらゆるジャンプ、スピンなど2つ以上の異なるムーブメントから構成されます。2つ以上のムーブメントのつながりにはステップやターンを使うことができます。コレオグラフィック・シーケンスに含まれるリストにある要素はコールされずボックスを占めません。パターンは制限されませんが、シーケンスがはっきりと分かるものでなければなりません。

5 都道府県の成績算定方法

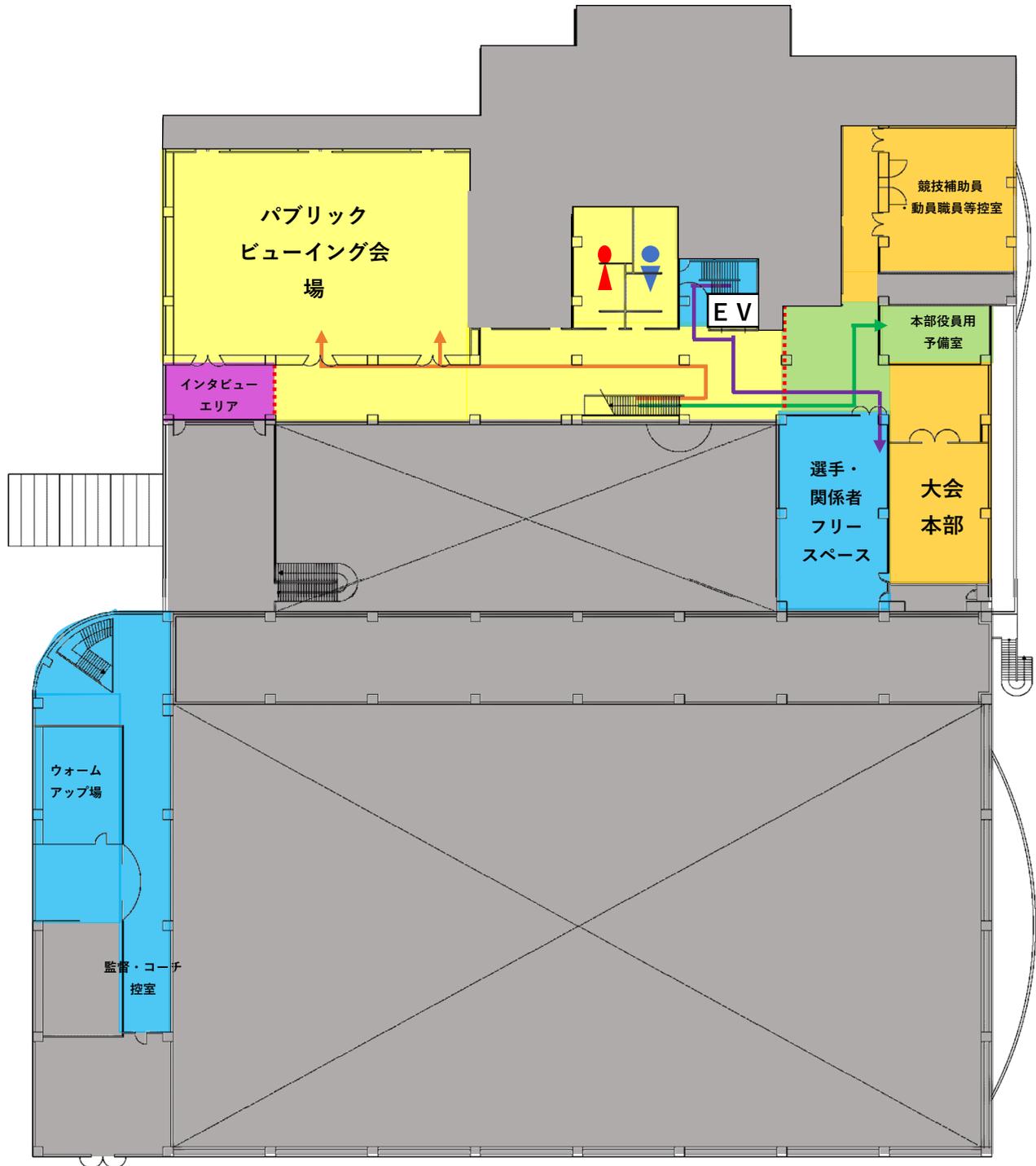
各種別（成年男子、成年女子、少年男子、少年女子）ごとに、参加した全員の順位が決定されると、その順位の逆転法によって個人得点を与え、チーム（2名）の合計点の昇順で都道府県の順位が決定します。同点の場合は、個人成績の良い選手を含むチームを上位とします。都道府県の競技得点は、下記のように与えられます。

1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
24点	21点	18点	15点	12点	9点	6点	3点

フィギュアスケート競技会場図 ヘルスパia倉敷（1階）

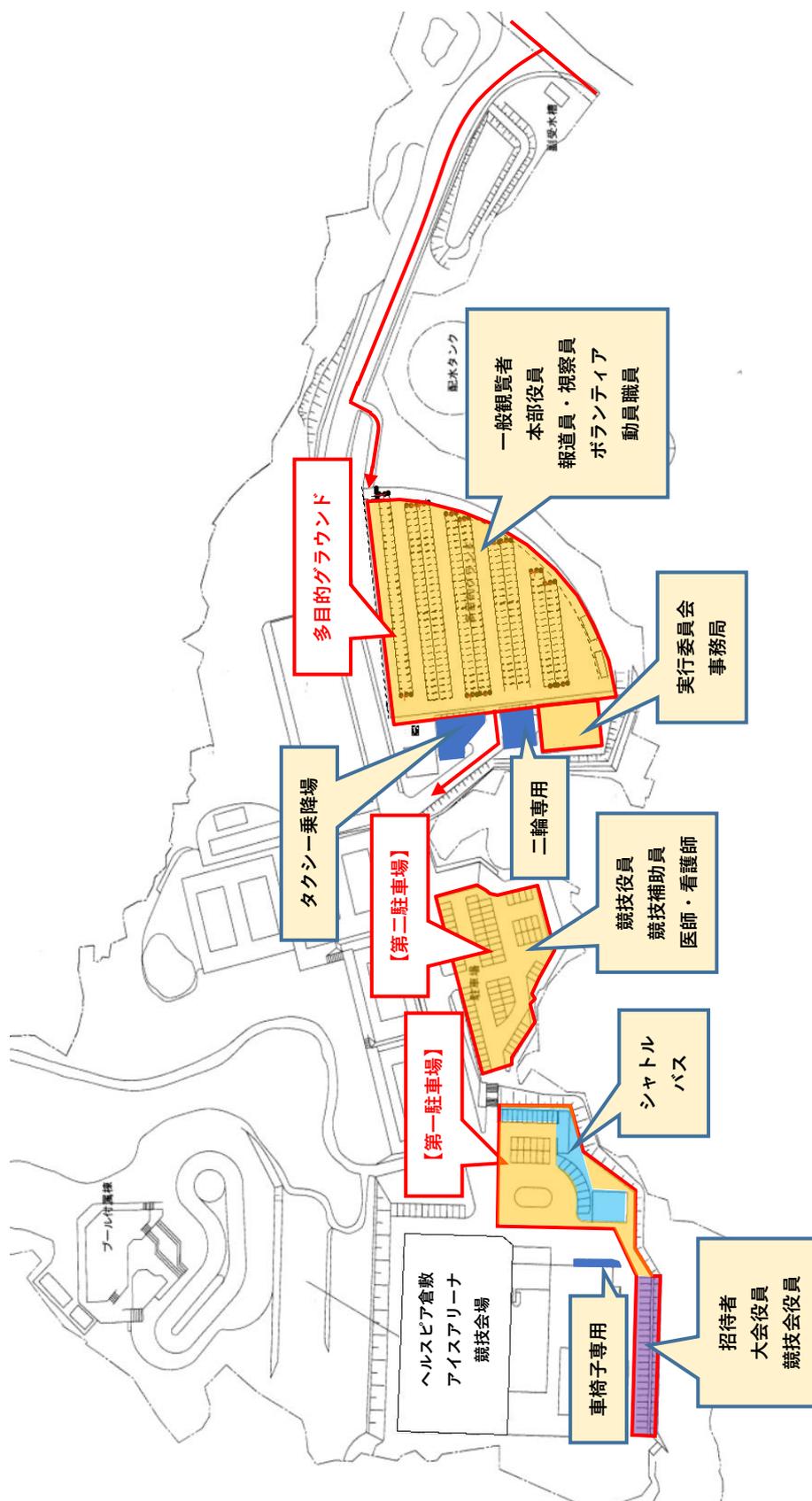


フィギュアスケート競技会場図
ヘルスピア倉敷（2階）



【大会関係者駐車場】ヘルスピア倉敷アイスアリーナ

第一駐車場・第二駐車場は大会関係者用の駐車場となるため、ADカードが必要となります。



フィギュア競技役員

(順不同・敬称略)

競 技 委 員 長	関根 章			
競 技 副 委 員 長	伊東 秀仁	山崎 弘雄	大西 洋	
技 術 代 表	山崎 弘雄			
副 技 術 代 表	高籾 彰徳			
レ フ ェ リ ー	安藤美和子	吉田 雅彦		
ジ ャ ッ ジ	宮坂 美保	深津 紀恵	岡村真貴子	白井 春人
	佐藤 康行	昌子 裕	新田 学	出野 京子
	中根 佑真	松尾 和子		
テクニカル・コントローラー	齋藤 司	真鍋 織江		
テクニカル・スペシャリスト	荒木 美月	今川 知子	堂道 幸伸	堂園 高志
データ・リプレイ オペレーター	伊藤 麻也	古川 琢郎	小野友史江	
総 合 成 績 計 算 委 員	山崎 弘雄			
進 行 係	井上 敦子	高籾 彰徳		
放 送 ・ 音 楽 係	前 雅美	畑中 康子	岩川菜摘未	山本 まり
	石井百合奈	小玉 千尋		
計 時 係	東 京子	佐藤亜樹子	國本 淑恵	北川亜紀子
	俣野真理子	藤谷真也子		
審 判 係	日下 誠	中村 敦美	前田 晶代	
選 手 係	村岡 俊明	山田 孝朗	友野 栞里	村岡 那菜
	片山 久代	片山緋奈子	鈴木まりあ	上田 明香
	佐道 仁			
総 務 兼 印 刷 ・ 記 録 係	藤原 利章	糸山 奈美	井上 敦子	高籾 彰徳
	杉山 直樹	宮本二三四		
受 付 係	田中 士芬	吉田江里花	岡本由布子	那須絵利香
	津内 亜古	平井 香奈	櫛田 孝枝	渡邊 美軌
	友野 知子	齋藤 園子		
報 道 係	日下 誠	吉川 二郎	松本 寛志	杉山 直樹
表 彰 係	井上 敦子	中村 信彦	岩川菜摘未	前田 晶代
	中村 敦美			
整 氷 ・ 会 場 係	俣野真理子	友國香代子	藤谷真也子	荒井 洋美
	小野 歩未	渡部 美佳	真田 瑞希	原 啓達
	蒲原 日南	野間 彩花	高田 竜暉	丸山 美優
	齋藤 一輝	向井 千夏	鈴木まりあ	竹内竜太郎
	大西 達也	大西 和子	山川ちぐさ	古田 啓子
	平本 晃子	佐野峯奈都子	藤井 直樹	三宅 幹子
補 助 員	川崎医療福祉大学 倉敷芸術科学大学 倉敷翠松高等学校			

フィギュア競技 参加者一覧

【成年男子】

No.	氏名	フリガナ	級	都道府県	監督
1	坪 井 聖 弥	ツボイセイヤ	7	北海道	齊 藤 有 沙
2	岩 野 颯 太	イワノソウタ	7		
3	坂 東 凜	バンドウリン	7	茨城県	山 崎 真 衣
4	畠 山 悠 汰	ハタケヤマユウタ	6		
5	田 邊 拓 也	タナベタクヤ	7	群馬県	鈴 木 み ゆ き
6	塚 田 凌 麻	ツカダリョウマ	6		
7	佐 藤 駿	サトウシュン	7	埼玉県	西 村 尚 美
8	大 島 光 翔	オオシマコウショウ	7		
9	北 村 凌 大	キタムラリョウタ	7	千葉県	中 村 和
10	廣 田 聖 幸	ヒロタマサユキ	7		
11	菊 地 竜 生	キクチリュウセイ	7	東京都	竹 内 洋 輔
12	鈴 木 楽 人	スズキガクト	7		
13	大 久 保 政 宗	オオクボマサムネ	7	神奈川県	山 下 千 華 子
14	志 賀 海 門	シガミナト	7		
15	安 江 智 広	ヤスエトモヒロ	5	石川県	倉 谷 尚 吾
16	福 地 一 真	フクチカズマ	6		
17	壺 井 達 也	ツボイタツヤ	7	愛知県	久 野 千 嘉 子
18	中 村 俊 介	ナカムラシュンスケ	7		
19	本田 ルーカス剛史	ホンダルーカスツヨシ	7	滋賀県	築 山 由 美
20	小 林 隼	コバヤシシュン	7		
21	前 川 裕 士	マエカワユウジ	7	京都府	今 井 麻 実
22	彦 阪 昇 吾	ヒコサカショウゴ	7		
23	友 野 一 希	トモノカズキ	7	大阪府	桜 井 修 吾
24	織 田 信 成	オダノブナリ	7		
25	吉 岡 希	ヨシオカノゾム	7	兵庫県	新 堂 浩
26	金 津 椋 大	カナツリョウタ	5		
27	三 宅 星 南	ミヤケセナ	7	岡山県	佐 々 木 美 行
28	杉 山 匠 海	スギヤマタクミ	7		
29	鈴 木 零 偉	スズキレイ	7	広島県	保 坂 花 佳
30	三 島 悠 生	ミシマハルキ	7		
31	松 岡 隼 矢	マツオカシュンヤ	7	福岡県	吉 見 摩 耶
32	戸 田 晴 登	トダハルト	7		

フィギュア競技 参加者一覧

【成年女子】

No.	氏名	フリガナ	級	都道府県	監督
1	木 南 沙 良	コ ミ ナ ミ サ ラ	7	北海道	玉 田 夏 菜
2	中 本 有 咲	ナ カ モ ト ア リ サ	7		
3	渡 辺 倫 果	ワ タ ナ ベ リ ン カ	7	青森県	新 山 奈 緒 子
4	聖 前 埜 乃 華	シ ョ ウ ゼ ン ノ ノ カ	7		
5	北 條 楓	ホ ウ ジ ョ ウ カ エ デ	7	栃木県	岡 本 直 美
6	芦 塚 明 日 佳	ア シ ツ カ ア ス カ	6		
7	石 田 真 綾	イ シ ダ マ ア ヤ	7	埼玉県	藤 田 早 苗
8	綾 部 花 恋	ア ヤ ベ カ レ ン	7		
9	三 枝 知 香 子	サイ グ サ チ カ コ	7	千葉県	福 屋 優 子
10	小 成 日 和	コ ナ リ ヒ ヨ リ	7		
11	住 吉 り を ん	ス ミ ヨ シ リ ョ ン	7	東京都	小 佐 野 貴 子
12	元 榮 愛 子	モ ト エ ア イ コ	7		
13	青 木 祐 奈	ア オ キ ユ ナ	7	神奈川県	松 村 ゆ み 子
14	高 橋 舞	タ カ ハ シ マ イ	7		
15	松 生 理 乃	マ ツ イ ケ リ ノ	7	愛知県	本 郷 裕 子
16	山 下 真 瑚	ヤ マ シ タ マ コ	7		
17	柴 野 ち り さ	シ バ ノ チ リ サ	7	滋賀県	小 宮 山 敦 子
18	上 野 京 子	ウ エ ノ キ ョ ウ コ	6		
19	吉 田 陽 菜	ヨ シ ダ ハ ナ	7	京都府	水 田 幸 子
20	千 葉 百 音	チ バ モ ネ	7		
21	鈴 木 な つ	ス ズ キ ナ ツ	7	大阪府	塩 見 美 由 紀
22	岩 崎 陽 菜	イ ワ サ キ ハ ル ナ	7		
23	坂 本 花 織	サ カ モ ト カ オ リ	7	兵庫県	通 川 祐 子
24	籠 谷 歩 未	カ ゴ タ ニ ア ユ ミ	7		
25	永 見 千 代 乃	ナ ガ ミ チ ョ ノ	7	鳥取県	加 藤 淳 江
26	小 嶋 孝 夏	コ ジ マ キ ョ ウ カ	7		
27	三 宅 咲 綺	ミ ヤ ケ サ キ	7	岡山県	平 井 隆 史
28	岡 本 真 綸	オ カ モ ト マ リ ン	7		
29	田 村 綾 音	タ ム ラ ア ヤ ネ	7	広島県	伊 藤 実 音
30	田 村 雅	タ ム ラ ミ ヤ ビ	6		
31	鴨 井 彬 莉 彩	カ モ イ ア リ サ	7	福岡県	三 坂 絹 子
32	江 川 マ リ ア	エ ガ ワ マ リ ア	7		

フィギュア競技 参加者一覧

【少年男子】

No.	氏名	フリガナ	級	都道府県	監督
1	西 本 那 音	ニシモト ナオト	7	北海道	伊 藤 蘭
2	武 田 結 仁	タケダ ユウシン	7		
3	田 名 部 飛 至 也	タナブ トシヤ	7	青森県	畠 山 行 雄
4	堀 野 伊 織	ホリノ イオリ	7		
5	小 山 蒼 斗	オヤマ アオト	7	宮城県	麻 本 智 幸
6	本 田 大 翔	ホンダ ヒロト	7		
7	佐 々 木 陽 人	ササキ ハルト	7	群馬県	平 野 夏 帆
8	船 内 海 希	フナウチ ミズキ	5		
9	大 島 佑 翼	オオシマ ユウスケ	6	埼玉県	西 村 尚 美
10	早 川 潤	ハヤカワ ジュン	7		
11	中 田 璃 士	ナカ タリ オ	7	千葉県	吉 岡 伸 彦
12	周 藤 集	ストウ ツドイ	7		
13	蛭 原 大 弥	エビハラ ダイヤ	7	東京都	久 納 洋 子
14	田 中 蓮 音	タナカ レオン	7		
15	西 野 太 翔	ニシノ タイガ	7	神奈川県	須 賀 真 理 子
16	丹 羽 遥 珂	ニワ ハルカ	7		
17	岡 本 和 彩	オカモト カイ	7	新潟県	松 澤 光 代
18	金 子 ヒ 口	カネコ ヒロ	7		
19	田 内 誠 悟	タウチ セイゴ	7	愛知県	富 田 希
20	佐 藤 和 那	サトウ カズナ	7		
21	森 本 涼 雅	モリモトリョウガ	7	京都府	小 川 純 子
22	高 橋 星 名	タカハシ セナ	7		
23	名 倉 一 裕	ナクラ カズヒロ	7	大阪府	山 本 さかえ
24	織 田 信 義	オダ ノブヨシ	7		
25	垣 内 珀 琉	カキウチ ハル	7	兵庫県	武 井 美 由 季
26	佐 藤 光	サトウ ヒカリ	7		
27	植 村 駿	ウエムラ シュン	7	岡山県	佐 々 木 美 行
28	小 河 原 泉 颯	オガハラ イブキ	7		
29	篠 原 大 輝	シノハラ タイキ	7	香川県	十 川 美 保
30	川 田 遼 太	カワダ リョウタ	5		
31	吉 岡 祐 誠	ヨシオカ ユウセイ	7	福岡県	昌 子 直 理
32	松 尾 武 楼	マツオ タケル	6		

フィギュア競技 参加者一覧

【少年女子】

No.	氏名	フリガナ	級	都道府県	監督
1	岩本愛子	イワモトアイコ	7	北海道	高村邦子
2	加藤杏望	カトウアズミ	6		
3	藤原愛菜	フジワライナ	7	青森県	竹内明美
4	工藤緒心	クドウツグミ	7		
5	常田香穂	ツネタカノン	6	宮城県	伊藤房子
6	吉田けい	ヨシダケイ	7		
7	千葉美乃花	チバミノカ	7	埼玉県	矢野ますみ
8	藤沼聖空	フジヌマセイラ	7		
9	中井亜美	ナカイアミ	7	千葉県	南雲百恵
10	今関友梨香	イマゼキュリカ	7		
11	高木 謠	タカギヨウ	7	東京都	中村理奈
12	奥野友莉菜	オクノユリナ	7		
13	杉本羽美	スギモトウミ	7	神奈川県	梅田輝
14	八田琴子	ハッタコトコ	7		
15	入江美友	イリエミユ	7	長野県	依田麻由
16	山崎有紗	ヤマザキアリス	6		
17	杉山菜那	スギヤマナナ	7	静岡県	青砥忠雄
18	稲勝莉子	イナカツリコ	6		
19	和田薫子	ワダカオルコ	7	愛知県	久野千嘉子
20	櫛田育良	クシダイクラ	7		
21	島田麻央	シマダマオ	7	京都府	細川信子
22	岡万佑子	オカマユコ	7		
23	嶋田愛和	シマダエワ	7	大阪府	西村直子
24	寺島綾優	テラシマアユ	7		
25	村上遥奈	ムラカミハルナ	7	兵庫県	堀川由紀
26	重田美星	シゲタミラ	7		
27	國本麗華	クニモトレイカ	7	岡山県	平井隆史
28	中田千春	ナカダチハル	6		
29	横田胡幸	ヨコタコユキ	7	香川県	西京子
30	木村芽愛	キムラメアイ	7		
31	高原奈々子	タカハラナナコ	7	福岡県	近藤瑛理
32	古賀成珠	コガナリミ	7		

スケート競技会総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点を合計し、その得点の多い都道府県順に1位から8位までを決定する。ただし、同得点の場合はその順位を共有し、次の順位を欠位とする。

1 競技得点の種類

- (1) 各種目に与える得点競技：スピード、ショートトラック
- (2) 種別を与える得点競技：フィギュア

2 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	成年女子 少年女子	スピード、ショートトラック： 各種目（リレーを含む。）とも、1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点の競技得点を与える。
		フィギュア： 各種別とも、1位24点、2位21点、3位18点、4位15点、5位12点、6位9点、7位6点、8位3点の競技得点を与える。

※同得点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

得点は、次の順位の得点を加え、当該都道府県で等分する。

3 参加得点

大会（ブロック大会等を含む。）に参加した都道府県に、参加得点10点を与える。ただし、第79回国民スポーツ大会冬季大会フィギュア競技予選会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。